



長野県中野立志館高等学校 文化部活動方針

令和2年6月

目標	豊かな心や創造性の涵養を目指し、自主的、自発的な参加により合理的、効率的、効果的な活動を行うことでバランスのとれた心身の成長を目指す。
運営方針	○休養日の設定 学期中は、原則として2日以上の休養日を設ける（平日1日、土日1日）。 定期考査の最終日の1週間前からは原則として休養日とする。 長期休業中の休養日の設定は、原則として学期中に準じた扱いをする。また、生徒が十分な休養をとることができるとともに文化部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間を設ける。 ○活動時間 1日の活動時間は、平日及び土日とも3時間程度とする。 なお、大会やコンクール等で基準とする1日の活動時間を上回る場合には、他の日の活動時間を調整するなど週当たりの活動時間にも留意する。 ○大会等への参加方針 生徒の教育上の意義を考慮し、以下の大会に参加する。 ・高文連等の主催する大会 ○顧問会等、部活動運営に係る協議の場の設定 クラブ顧問会を定期的に設ける。 ○その他 休養日・活動時間に関しては、以下の場合を原則外とする。 ・学校長が許可する活動期間 ※活動時間が過度になることは避け、月間及び年間の活動時間・休養日が適切になるように配慮する。
指導体制の工夫	・顧問は計画と実績とを振り返る機会を持つ。 ・顧問間の連携を大切にして指導体制を確立する。
その他	